



あおもりの未来
技術でサポート

野菜研究所ニュース

No.34 2024.7

青森県産業技術センター 野菜研究所

< 掲載記事 >

- 第4期中期計画の研究が始まりました
- 令和6年度各部の主な研究紹介
 - ・ニンニク栽培の労働力を分散する収穫技術の開発(栽培部)
 - ・ナガイモ・ニンニク育成品種の普及に向けた取組(品種開発部)
 - ・ゴボウにおけるヒョウタンゾウムシ類の発生生態(病害虫管理部)
- トピックス 各種研修会の開催
- 新人紹介 及川誠司 研究員
- 令和6年度 人の動き

第4期中期計画の研究が始まりました

平成21年度に設立された青森県産業技術センターは5年ごとに中期計画を設定し、それに基づいた試験・研究開発を行っています。今年度はその4巡目となる第4期中期計画の始まりの年です。野菜研究所では、ナガイモ、ニンニクを中心に最先端の知見や手法を用いた高品質安定生産技術、気候変動や生産資材高騰等に対応した栽培技術、生産現場で問題となっているニンニク春腐病やゴボウ黒あざ病等の被害軽減技術の開発を目指します。また、品種登録出願し



ナガイモ新品種「夢雪」(写真の左側4本)
たニンニク「青森福雪」、ナガイモ「夢雪」について、最適な栽培方法を明らかにし普及を図ります。

令和6年度各部の主な研究紹介

ニンニク栽培の労働力を分散する収穫技術の確立（栽培部）

青森県のニンニクは全国でもダントツ一位の出荷量を誇っていますが、労働力不足が深刻で、特に収穫期の人員確保が難しい状況になってきています。そこで、当研究所ではマルチの種類を複数組み合わせて、収穫適期が長くかつA品収量が高くなるような労働力が集中しない収穫技術の開発に取り組めます。



色が異なるマルチに作付けしたニンニクほ場

ナガイモ・ニンニク育成品種の普及に向けた取組（品種開発部）

当研究所で育成したナガイモ・ニンニクの新品種について、生産現場への早期普及を図るための検証試験を県関係機関や農協等と協力して行っています。従来品種よりやや短いナガイモ「夢雪」については、収量性の確保に向け栽植密度について調査しています。また、りん片数が1~2個少ないニンニク「青森福雪」については、増殖効率の確保に向け、利用可能な種子りん片重の範囲について調査しています。



ナガイモ「夢雪」(左)と
園試系6(右)



ニンニク「青森福雪」(上)
と福地ホワイト(下)

ゴボウにおけるヒョウタンゾウムシ類の発生生態（病害虫管理部）

近年、「洗いゴボウ」の出荷が増えたことにより、根部表面のヒョウタンゾウムシ類による被害が顕在化し、問題となっています。そこで、ヒョウタンゾウムシ類のほ場への侵入時期と根部被害程度の推移等、発生生態を明らかにし、効果的な防除法開発に繋げることを目指します。



ヒョウタンゾウムシ類による被害

令和5年度野菜研究所成果発表会

野菜研究所の研究成果発表会が3月1日に三沢市国際交流教育センターで行われました。約90名の参加者の下、ながいも新品種「青野ながいも1号」の育成についてなど合計7課題について発表が行われました。コロナ後、4年ぶりの会場での開催となり好評でした。



会場にて発表会を開催

令和6年度第1回にんにく優良種苗生産技術研修会

県農産園芸課が主催するにんにく優良種苗生産技術研修会が5月16日に当研究所で開催され、JA担当者、普及指導員等48名が参加しました。研修では作況ほ場にて今年度産の生育状況と今後の管理について説明があり、その後、会議室に移動し、適期収穫・適正乾燥やセンチウ対策について講演が行われました。



作況ほ場にて生育状況を観察

令和6年度土づくり指導力向上研修会

県が推進する「日本一健康な土づくり運動」の一環として営農指導員や普及指導員等に向けた「土づくり指導力向上研修会」が6月6日に当研究所で開催されました。藤澤研究管理員による土壌診断の方法等に関する座学の後、ほ場にて土壌サンプリング方法の実地研修が行われました。



土壌のサンプリング方法を指導

令和6年度ながいも栽培技術研修会

県農産園芸課が主催するながいも栽培技術研修会が7月3日に当研究所で開催され、生産者に技術指導を行うJA担当者、普及指導員等45名が参加し、現時点の生育状況と今後の管理について、最近の研究成果や試験実施状況について担当者から説明が行われました。



ナガイモ追肥判断についての成果を発表

新人紹介

○品種開発部：及川 誠司（おいかわ せいじ）

新採用者から一言：働き始めてから2ヶ月が経ち、学びが多い日々を送っています。青森県の農業の発展に貢献できるように多くのことを学んでいきたいです。

人の動き

○転出者(令和6年3月31日付)

職名	氏名	新所属
総括研究管理員	鎌田 直人	農林総合研究所研究専門員

○転入・昇任(令和4年4月1日付)

職名	氏名	旧所属・旧職名
総括研究管理員 品種開発部長事務取扱	鹿内 靖浩	研究管理員
研究管理員	今 智穂美	主任研究員
研究員	及川 誠司	新採用

地方独立行政法人 青森県産業技術センター 野菜研究所

〒033-0071 青森県上北郡六戸町大字犬落瀬字柳沢91 0176-53-7171